

法 学 号 外
平成 29 年 6 月 26 日

各 私 立 学 校 長 様

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

環境省事業「平成 29 年度放射線健康管理のための基礎研修」及び「平成 29 年度放射線の健康影響等に関する応用研修」の参加募集について
このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。
なお、参加を希望される場合には、参加申込書により、各回締切日までに事務局宛て
直接申し込み願います。

【担当】私学振興担当 半田

電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

メールアドレス: AH0007@pref. iwate. jp

事 務 連 絡
平成 29 年 6 月 23 日

関係都道府県・指定都市教育委員会担当課
関係都道府県私立学校主管課 御中
附属学校を置く関係国立大学法人事務局担当課

文部科学省初等中等教育局教育課程課
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

環境省事業「平成 29 年度放射線健康管理のための基礎研修」及び「平成 29 年度放射線の健康影響等に関する応用研修」の参加募集について

今般、別紙のとおり、環境省から、放射線の基礎知識と健康への影響、福島県「県民健康調査」の概要、福島県の放射線教育、放射線測定器の取扱い等についての研修を実施する旨の案内がされています。各関係都道府県・指定都市教育委員会、私立学校主管課、国立大学法人事務局担当課におかれましては、本研修の趣旨を御理解の上、教育委員会指導主事、教員等の積極的な参加に御配慮いただきますようお願いいたします。

なお、申込み及び問い合わせ先は、本研修事業事務局である公益財団法人原子力安全研究協会となります。その他、不明点があれば、同事務局または環境省放射線健康管理担当参事官室にお問い合わせ下さい。

<各県の担当部局>

環境省から、別途下記の各県担当部局に周知依頼が行われています。

岩手県保健福祉部、宮城県保健福祉部、福島県保健福祉部、茨城県保健福祉部、栃木県保健福祉部、群馬県健康福祉部、千葉県健康福祉部、埼玉県保健医療部、埼玉県環境部

【本件送付元】

文部科学省初等中等教育局
教育課程課

TEL : 03-5253-4111 (内線 2613)

文部科学省初等中等教育局
健康教育・食育課

TEL : 03-5253-4111 (内線 2976)





別紙

事務連絡
平成29年6月21日

文部科学省初等中等教育局教育課程課
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 御中

環境省総合環境政策局環境保健部
放射線健康管理担当参事官室

「平成29年度放射線健康管理のための基礎研修」及び「平成29年度放射線の健康影響等に関する応用研修」の周知について（依頼）

平素より環境省事業の周知にご協力いただきありがとうございます。

今年度も「平成29年度放射線健康管理・健康不安対策事業（放射線による健康不安の軽減等に資する人材育成活動等）」において、放射線の基礎知識と健康への影響、福島県「県民健康調査」の概要、福島県の放射線教育、放射線測定器の取扱い等についての研修を実施することになりましたので、福島近隣県の教育委員会指導主事、教員等の方々にご参加いただきたいと思います。

つきましては、昨年度と同様に、貴課より福島近隣県（岩手県、宮城県、茨城県、群馬県、栃木県、千葉県、埼玉県）の関係都道府県・指定都市教育委員会担当課、関係都道府県私立学校主管課、附属学校を置く関係国立大学法人事務局担当課に、別添の資料を周知いただきますよう、よろしくお願ひします。

（連絡先）

環境省総合環境政策局環境保健部
放射線健康管理担当参事官室

担当：齊藤、國井

TEL 03-5521-9248（直通）

FAX 03-3581-3368

E-mail DAICHI_SAITO@env.go.jp

MIHO_KUNII@env.go.jp

別添

「平成 29 年度放射線健康管理のための基礎研修」及び
「平成 29 年度放射線の健康影響等に関する応用研修」の実施要項一式

平成29年度

『基礎研修』のご案内

放射線健康管理のための基礎研修

昨年度に引き続き、放射線の基礎や健康影響等の知識の習得を目的として研修を開催します。

■対象者

業務経験年数の少ない方

- ・ 県、市町村の自治体関係者
- ・ 医療関係者
- ・ 教育関係者
- ・ 放射線の健康相談を受ける可能性のある方

■日程・開催地

第1回 平成29年 7月26日(水)

会場：福島県ハイテクプラザ(郡山市)

第2回 平成29年 8月25日(金)

会場：福島県文化センター(福島市)

第3回 平成29年 9月27日(水)

会場：会津若松市文化センター(会津若松市)

■募集人数

各回 30名程度

■プログラム 第1回・第3回 10:00~16:00

※第2回は 10:00~16:10

講義 「放射線の基礎知識と健康への影響」

情報提供 「福島県の県民健康調査の概要」

情報提供※ 「福島県の放射線教育」※第2回(福島市開催)のみ実施

演習 「放射線測定器の取り扱いについて」

*研修は、一部のみの受講も可能です。

<主催> 環境省、福島県 <共催> 福島県教育委員会

<お問い合わせ(研修会事務局)>

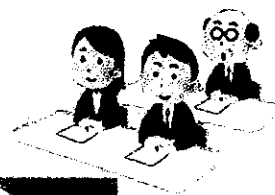
環境省 平成29年度放射線健康管理・健康不安対策事業 委託業務事務局

公益財団法人原子力安全研究協会 放射線環境影響研究所 担当：二階堂、伊澤

電話：03-5470-1994 FAX：03-5470-1990 メール：h29kenshu@nsra.or.jp

■ 演習の進め方

演習では、個人線量計の使用方法、測定結果の意味、放射線量測定の実習等を実施します。



これまでの受講者の声

- ・ 曖昧だった部分が解決でき、放射線の正しい知識が身についた。
- ・ 放射線の知識について、説明が難しいところを自分の言葉でどう説明すれば良いか考えることができた。
- ・ 線量を測ってほしいと言われたとき測定結果をもとに説明できると思う。
- ・ 今まで漠然とわかったつもりでいたと反省した。科学的根拠に基づいて、誰にでも分かりやすく放射線のことや不安等について説明できるようにしたい。
- ・ 帰村に当たり、不安に思っていることを理解し相談に生かしていきたい。
- ・ 生徒たちは、被ばくをすると、がんになると考えていたり、自分の子どもに影響が出ると考えている。その疑問解消のために少しでも答えてあげたい。

■ 参加申込み方法

各自治体を通して「開催要項」をお送りいたします。

E-mail または FAX で研修会事務局（原子力安全研究協会）へ直接お申込みください。

※各回とも定員になり次第締め切らせていただきます。

■ 関連情報

・ 統一的な基礎資料

本研修では、「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料」を参考にしています。皆さんの勉強会にもご活用ください。

<http://www.env.go.jp/chemi/rhm/h28kisoshiryo.html>

・ 放射線による健康影響等に関するポータルサイト

放射線による健康影響等に関する情報等をまとめています。

<http://www.env.go.jp/chemi/rhm/portal>



平成29年度 放射線健康管理のための基礎研修 実施要項

1 目的

東京電力福島第一原子力発電所の事故以降、本事故に伴う放射線の健康影響に関する情報及び福島県で実施している県民健康調査の結果等を福島県内及び福島県外にも適切に提供することは、住民の不安を軽減又は解消する上で極めて重要な課題となっている。

このような現状を踏まえ、福島県内外の住民が放射線の基礎知識や人体への影響など、放射線についての正しい知識を身につけ、科学的な根拠に基づき、自らの健康管理や健康的な生活行動の選択ができるようになることが一層求められている。

このようなことから、住民の身近なところで相談や教育に係わる業務経験年数が少ない福島県内を中心とした保健医療福祉関係者、教育関係者、自治体職員等が、放射線の健康への影響について理解を深め、住民へ放射線に関する情報をわかりやすく正しく伝えることが重要である。

については、環境省が取りまとめている「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料」を基に、福島県の県民健康調査結果や放射線に係わる人体への影響に関する状況を正しく理解し、住民に伝えることができるようにするために、昨年度に引き続き本研修会を実施する。

2 主催

環境省、福島県

3 共催

福島県教育委員会

4 対象者

- (1)福島県及び福島県内市町村の保健医療福祉関係者、県保健福祉事務所の担当者
- (2)福島県内地域包括支援センターの職員
- (3)福島県内に本部・支部がある医療保険者に所属する保健師等
- (4)福島県内市町村教育委員会担当者、県教育庁関係課担当者、県教育事務所担当者、県教育センター担当者及び県特別支援教育センター担当者
- (5)福島県内の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員
- (6)その他、住民から放射線の健康影響等の相談を受ける可能性がある者
- (7)福島近隣県及び関東地方における上記の者と同等の者のうち希望者等

5 参加定員 各回30名程度

6 日時・場所

回	日時	場所	締切日
第1回	平成29年7月26日(水) 10:00～16:00	福島県ハイテクプラザ(郡山市) 1階 多目的ホール	7月19日(水)
第2回	平成29年8月25日(金) 10:00～16:10	福島県文化センター(福島市) 2階 会議室	8月18日(金)
第3回	平成29年9月27日(水) 10:00～16:00	会津若松市文化センター(会津若松市) 1階 展示室兼会議室	9月20日(水)

※第2回はプログラム構成が一部異なりますのでご注意ください。

7 内容

別紙1「平成29年度 放射線健康管理のための基礎研修プログラム」のとおり。講師及びプログラム内容は、変更になる場合もありますことをご了承ください。

8 その他

(1) 参加申込は、別紙2「参加申込書」により各回締切日までに事務局（公益財団法人 原子力安全研究協会 放射線環境影響研究所）宛に E-mail 又は FAX（下記9参照）でお申込みください。なお、本研修の基本資料となります「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料（平成28年度版）」につきましては、当日冊子を配付いたします。同内容は下記のURLより閲覧及びダウンロードすることができます。

(<http://www.env.go.jp/chemi/rhm/h28kisoshiryo.html> にアクセスしていただくと「冊子スタイル」と「スライドのみ」をご覧いただけますので、必要に応じてダウンロードしてください。)

※参加申込書には、申込者のE-mail アドレスをご記載ください。後日、受講者アンケート結果等を送信させていただきます。

(2) 申込み締切日は、各回で異なるため、6の締切日をご参照ください。

(3) 別紙2の記入例に従い、希望日を記入してください。参加申込者数が定員を超えた場合は、調整させていただきます。

(4) 申込み締切後に、折り返し「参加登録票」を E-mail 又は FAX にてお送りいたしますので、E-mail アドレス 又は FAX 番号 は可能な限りご記入ください。

(5) 研修は、一部のみの受講も可能です。

(6) 各会場の場所及び駐車場等については、別紙3「会場案内」を確認してください。

(7) 昼食については各自ご用意願います。

9 申込み及び問い合わせ先（研修会事務局）

平成29年度放射線健康管理・健康不安対策事業 委託業務事務局
公益財団法人 原子力安全研究協会 放射線環境影響研究所 二階堂、伊澤
〒105-0004 東京都港区新橋5丁目18番7号
電話：03-5470-1994 FAX：03-5470-1990
E-mail：h29kenshu@nsra.or.jp

平成 29 年度 放射線健康管理のための基礎研修 プログラム
 - 第 1 回：郡山市開催 第 3 回：会津若松市開催 -

時 間	内 容
9:45～	受付
10:00～10:10	開会
10:10～12:00 (110 分) ※よくある問合せ の回答を含めて 質疑応答 20 分	<p>講義「放射線の基礎知識と健康への影響」 【第 1 章～第 5 章、第 8 章】 講師：高田 千恵（日本原子力研究開発機構）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○放射線と放射性物質の違い ○被ばくの経路 ○放射線の単位 ○外部被ばくと内部被ばく ○身の回りの放射線 ○確定的影響と確率的影響 ○人体影響の発生機構（発がんのしくみ） ○がんと白血病（甲状腺がん含む） ○放射線と生活習慣 ○食品の基準値について
12:00～13:00	休憩（昼食）
13:00～13:30 (30 分) ※質疑応答 5 分を 含む	<p>情報提供「福島県の県民健康調査の概要」 【第 10 章】 提供者：福島県保健福祉部県民健康調査課</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県民健康調査について ○基本調査（詳細調査）の結果について
13:30～13:45	休憩
13:45～15:45 (120 分) ※質疑応答 10 分 を含む	<p>演習「放射線測定器の取り扱いについて」 【第 2 章、第 7 章】 講師：桧野 良穂（産業技術総合研究所）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境モニタリングの状況 ○測定機器の種類と使用方法 ○測定結果の意味 ○防護の三原則について ○放射線量測定の実習 <ul style="list-style-type: none"> ・ Na I シンチレーション式サーベイメータ ・ GM 計数管式サーベイメータ の取り扱い
15:45～16:00	アンケート記入・閉会

※【○章】は、「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料」における章を示す。

※研修は、一部のみの受講も可能。

※開催日時 第 1 回：平成 29 年 7 月 26 日（水）福島県ハイテクプラザ

第 3 回：平成 29 年 9 月 27 日（水）会津若松市文化センター

（第 2 回については、プログラム構成が異なるため別紙記載。）

※講師及びプログラム内容は変更される場合があります。

平成 29 年度 放射線健康管理のための基礎研修 プログラム
—第 2 回：福島市開催—

時 間	内 容
9:45～	受付
10:00～10:10	開会
10:10～12:00 (110分) ※よくある問合せ の回答を含めて 質疑応答 20分	講義「放射線の基礎知識と健康への影響」 【第1章～第5章、第8章】 講師：高田 千恵（日本原子力研究開発機構） <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> ○放射線と放射性物質の違い ○被ばくの経路 ○放射線の単位 ○外部被ばくと内部被ばく ○身の回りの放射線 ○確定的影響と確率的影響 ○人体影響の発生機構（発がんのしくみ） ○がんと白血病（甲状腺がん含む） ○放射線と生活習慣 ○食品の基準値について
12:00～13:00	休憩（昼食）
13:00～13:30 (30分) ※質疑応答 5分を 含む	情報提供 1「福島県の県民健康調査の概要」 【第10章】 提供者：福島県保健福祉部県民健康調査課 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> ○県民健康調査について ○基本調査（詳細調査）の結果について
13:30～14:00 (30分) ※質疑応答 5分を 含む	情報提供 2「福島県の放射線教育」 提供者：福島県教育庁義務教育課 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> ○放射線教育の現状等 ○今後に向けての取組
14:00～14:15	休憩
14:15～15:55 (100分) ※質疑応答 10分 を含む	演習「放射線測定器の取り扱いについて」 【第2章、第7章】 講師：桧野 良穂（産業技術総合研究所） <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> ○環境モニタリングの状況 ○測定機器の種類と使用方法 ○測定結果の意味 ○防護の三原則について ○放射線量測定の実習 <ul style="list-style-type: none"> ・ Na I シンチレーション式サーベイメータ ・ GM 計数管式サーベイメータ の取り扱い
15:55～16:10	アンケート記入・閉会

※【○章】は、「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料」における章を示す。

※研修は、一部のみの受講も可能。

※開催日時 第2回：平成29年8月25日（金）福島県文化センター

（第1、3回については、プログラム構成が異なるため別紙記載。）

※講師及びプログラム内容は変更される場合があります。

公益財団法人原子力安全研究協会 放射線環境影響研究所あて

(送信票、添書不要)

FAX : 03-5470-1990 E-mail : h29kenshu@nsra.or.jp

平成29年 月 日

**平成29年度 放射線健康管理のための基礎研修
参加申込書**

所 属 名 _____

担当者職・氏名 _____

連絡先(電話番号) _____

(FAX 番号) _____

(メールアドレス) _____

参加 優先順位	所 属	職 名	氏 名	希望する 研修日	第2希望 *ある場合は、 研修日を記入 *ない場合は、 斜線を記入	第3希望 *ある場合は、 研修日を記入 *ない場合は、 斜線を記入
【記入例1】 1	〇〇県 〇〇課	主査	ふくしま 福島 けやき	7/26	8/25	9/27
【記入例2】 2	〇〇県 〇〇小学校	教諭	すぎつば 杉妻 きびたき	9/27	/	/
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						

別紙 2

(県関係機関用)

公益財団法人原子力安全研究協会 放射線環境影響研究所あて

(送信票、添書不要)

FAX : 03-5470-1990 E-mail : h29kenshu@nsra.or.jp

平成29年 月 日

平成29年度 放射線健康管理のための基礎研修
参加申込書

所 属 名 _____

担当者職・氏名 _____

連絡先(電話番号) _____

(FAX 番号) _____

(メールアドレス) _____

※参加者の旅費については、各所属に配分しますので、所要額を記載願います。
(臨時職員等の参加についてはあらかじめ相談願います。)

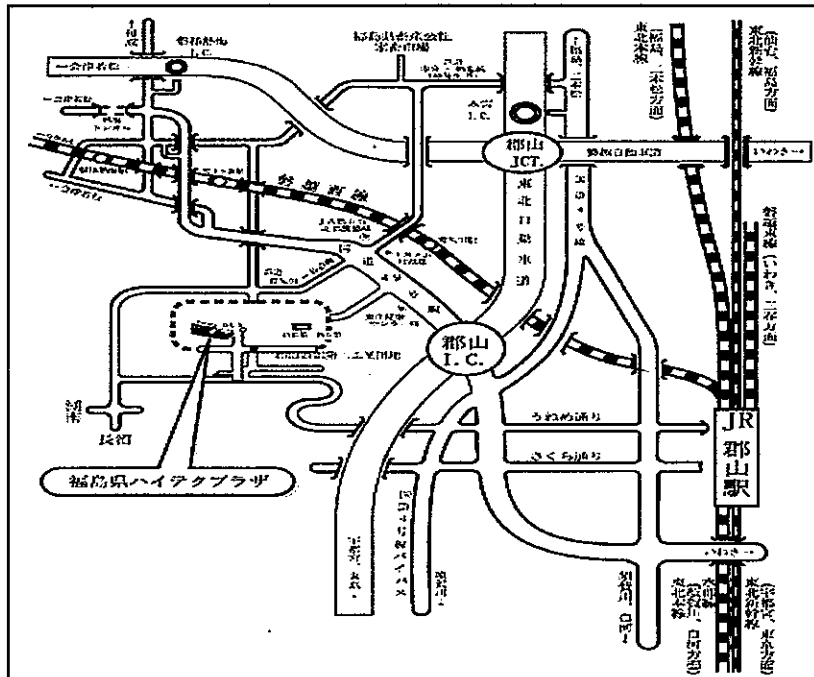
参加 優先順位	所 属	職 名	氏 名	希望する 研修日	第2希望 *ある場合は、 研修日を記入 *ない場合は、 斜線を記入	第3希望 *ある場合は、 研修日を記入 *ない場合は、 斜線を記入	旅費 所要額 (円) ※希望する 研修日で積 算願います
【記入例1】 1	総務企画課	課長	ふくしま 福島 けやき	7/26	/	/	350
【記入例2】 2	健康増進課	専門保健技師	すぎつま 杉妻 きびたき	8/25	9/27	7/26	1,100
1							
2							
3							
4							
旅費 所要額合計							

会場案内

福島県ハイテクプラザ 1階多目的ホール

開催日：【第1回】 7月26日(水)

- 住所：福島県郡山市待池台1丁目12番地
- 電話：024-959-1741



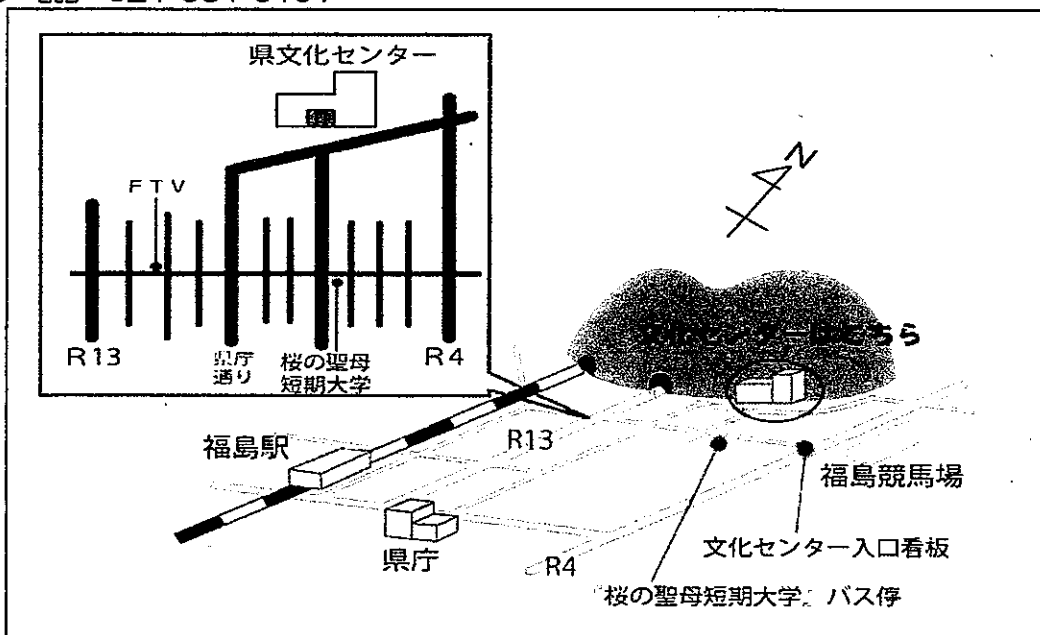
<交通案内>

- 車でお越しの方
東北自動車道・郡山I.C.より約5km、車で約10分
- 電車でお越しの方
東北新幹線郡山駅下車（タクシー約25分）
- バスでお越しの方
郡山駅西口のバス停8番乗り場よりバス利用
郡山郵便局経由西部工業団地行きに乗車
ハイテクプラザ前(郡山駅から約40分)下車、バス停目の前
(バスの運行本数は少ないため、ご注意ください)
- 駐車場
敷地内に無料駐車場280台があります。ただし、台数には限りがありますので、公共交通機関の利用、お車を乗り合わせての来場をお願いします。



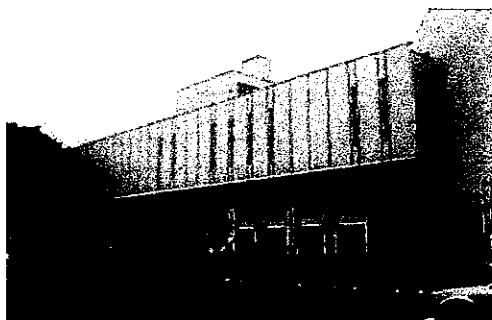
会場案内
福島県文化センター 2階会議室
開催日：【第2回】 8月25日(金)

- 住所：福島県福島市春日町 5-54
- 電話：024-534-9191



<交通案内>

- バスでお越しの方
JR福島駅東口バス乗り場(9番)より市内循環バス(1・2コース)に乗車
「桜の聖母短期大学」停留所下車、徒歩5分
(運賃100円、本数は1時間に6~10本、乗車時間15分程度)
- 車のご利用
飯坂ICより約10分
福島西ICより約20分
- 駐車場
敷地内に無料駐車場450台があります。ただし、台数には限りがありますので、公共交通機関の利用、お車を乗り合わせての来場をお願いします。
(会場駐車場は開催される行事によっては満車となり、駐車できない場合がございます。)

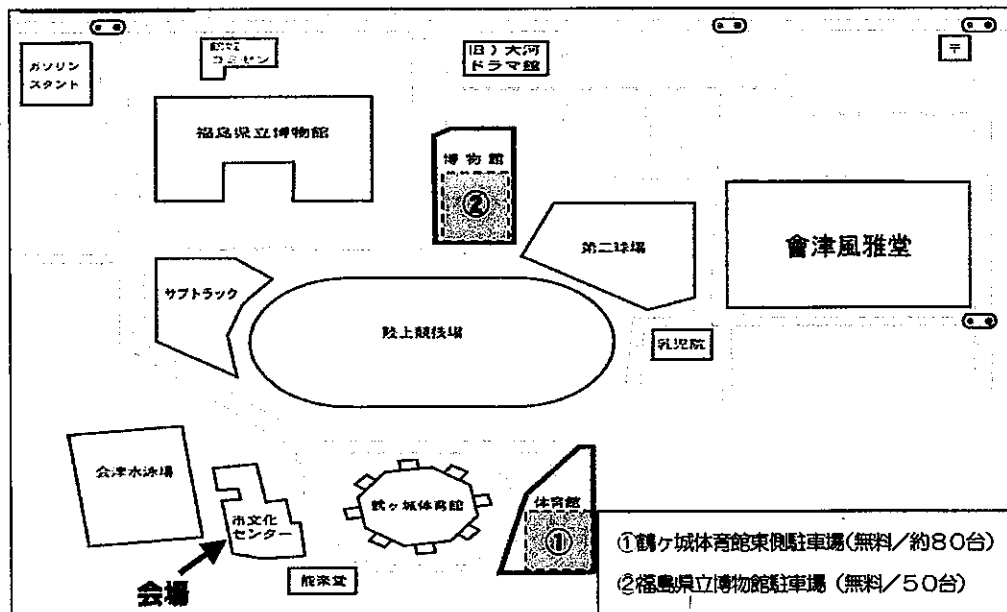
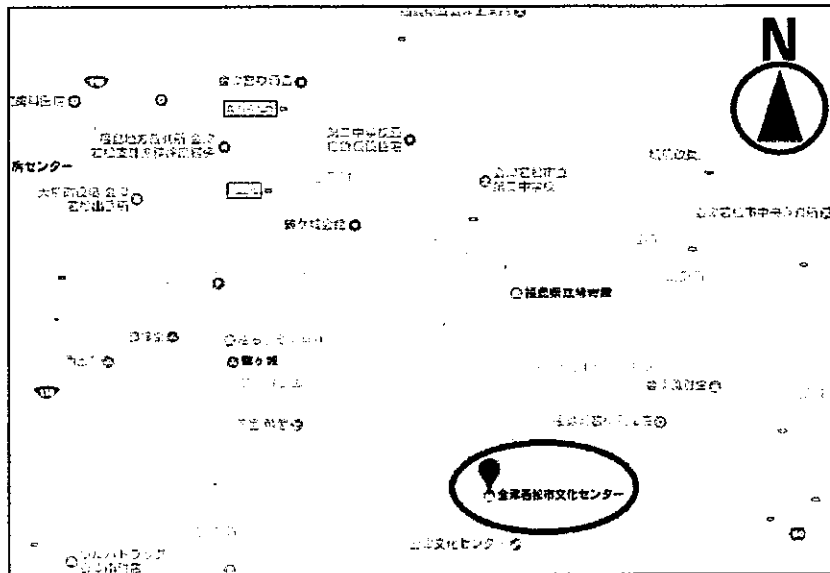


会場案内

会津若松市文化センター 1階展示室兼会議室

開催日：【第3回】 9月27日(水)

- 住所：福島県会津若松市城東町 14-52
- 電話：0242-26-6661



<交通案内>

- 車でお越しの方
磐越自動車道会津若松 IC から約20分
- 電車でお越しの方
会津若松駅から、まちなか周遊バス「ハイカラさん」「あかべえ」に乗車、「文化センター前(乗車時間約25分)」下車目の前。または、会津若松駅からタクシーで約15分
- 駐車場
会場の会津若松市文化センターには駐車場がございませんので、隣接しております下記の①～②の駐車場をご利用ください。
 - ① 鶴ヶ城体育館東側駐車場(無料/約80台)
 - ② 福島県立博物館駐車場(無料/50台)
 ※台数には限りがありますので、公共交通機関の利用、お車を乗り合わせての来場をお願いします。

平成29年度 『応用研修』のご案内

放射線の健康影響等に関する応用研修

昨年度に引き続き、住民の放射線に関する不安や悩み等の相談に対応できるよう、放射線に関する知識に加え、住民からの問い合わせへの対応演習などを取り入れた、より実践的な研修を開催します。

■対象者

放射線に関する不安や悩み等の
相談対応にあたる方

- ・ 県、市町村の自治体関係者
- ・ 医療関係者
- ・ 教育関係者
- ・ 住民対応をされている方

■募集人数

各回20名程度



■日 程・開催地

第1回

平成29年 8月 2日 [水]

会場：郡山市労働福祉会館(郡山市)

第2回

平成29年 9月13日 [水]

会場：パルセいいざか(福島市)

第3回

平成29年10月19日 [木]

会場：サンライフ南相馬内
労働福祉会館(南相馬市)

■プログラム 第1回・第3回 10:00～16:15

※第2回は 9:30～16:15

- | | |
|-------|-----------------------------|
| 情報提供 | 「福島県の県民健康調査の概要」 |
| 情報提供※ | 「福島県の放射線教育」 ※第2回(福島市開催)のみ実施 |
| 講 義 | 「食品中の放射性物質の評価と管理の現状について」 |
| 演 習 | 「放射線の健康への影響」 |
| 演 習 | 「放射線に関する問合せへの対応」 |

*研修は、一部のみの受講も可能です。

<主催> 環境省、福島県 <共催> 消費者庁、福島県教育委員会

<お問い合わせ(研修会事務局)>

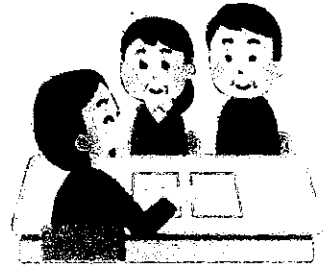
環境省 平成29年度放射線健康管理・健康不安対策事業 委託業務事務局

公益財団法人原子力安全研究協会 放射線環境影響研究所 担当：二階堂、伊澤

電 話：03-5470-1994 FAX：03-5470-1990 メール：h29kenshu@nsra.or.jp

■ 演習の進め方

- ・ 住民の方からの問い合わせ対応は、ロールプレイング（役割演習）により学習します。
- ・ 実際に「やってみる」ことで、理解が深まり自信につながります。



これまでの受講者の声

- ・ 放射線についての基礎知識と、住民に対する説明の仕方を習得できた。
- ・ 住民の心配内容が多くとりあげられていたため、相談対応の際に役に立つ。
- ・ 自分自身であやふやなところが理解できると、今後の仕事に対して自信を持つことができる。
- ・ なかなか答えが出ず個別対応が必要な問題に、リスクコミュニケーションを活用して対応していきたい。
- ・ 他人に伝えることを意識して学ぶことができた。職場内で共有することで、さらに理解を深めていきたい。

■ 参加申込み方法

各自治体を通して「開催要項」をお送りいたします。

E-mail または FAX で研修会事務局（原子力安全研究協会）へ直接お申込みください。

※各回とも定員になり次第締め切らせていただきます。

■ 関連情報

・ 統一的な基礎資料

本研修では、「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料」を参考にしています。皆さんの勉強会にもご活用ください。

<http://www.env.go.jp/chemi/rhm/h28kisoshiryo.html>

・ 放射線による健康影響等に関するポータルサイト

放射線による健康影響等に関する情報等をまとめています。

<http://www.env.go.jp/chemi/rhm/portal>



平成 29 年度 放射線の健康影響等に関する応用研修 実施要項

1 目的

東京電力福島第一原子力発電所の事故以降、本事故に伴う放射線の健康影響に関する情報及び福島県で実施している県民健康調査の結果等を福島県内及び福島県外にも適切に提供することは、住民の不安を軽減又は解消する上で極めて重要な課題となっている。

このことから、日頃から住民の健康相談に対応する機会の多い保健医療福祉関係者、教育関係者、自治体職員等が、環境省が取りまとめている「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料」を基に、放射線に関する知識を習得し、さらに住民からの放射線に関する健康相談、不安や悩みに対応するため、住民からの問い合わせへの対応演習をする研修会を行うことにより、自信を持って住民に情報提供ができるようにすることを目的に、昨年度に引き続き本研修会を実施する。

2 主催

環境省、福島県

3 共催

消費者庁、福島県教育委員会

4 対象者

- (1) 福島県及び福島県内市町村の保健医療福祉関係者、県保健福祉事務所の担当者
- (2) 福島県内地域包括支援センターの職員
- (3) 福島県内に本部・支部がある医療保険者に所属する保健師等
- (4) 福島県内市町村教育委員会担当者、県教育庁関係課担当者、県教育事務所担当者、県教育センター担当者及び県特別支援教育センター担当者
- (5) 福島県内の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員
- (6) その他、住民から放射線の健康影響等の相談を受ける可能性がある者
- (7) 福島近隣県及び関東地方における上記の者と同等の者のうち希望者等

5 参加定員 各回 20 名程度

6 日時・場所

回	日時	場所	締切日
第1回	平成 29 年 8 月 2 日 (水) 10:00 ~ 16:15	郡山市労働福祉会館 (郡山市) 2階 中ホール	7月 26 日 (水)
第2回	平成 29 年 9 月 13 日 (水) 9:30 ~ 16:15	パルせいざか (福島市) 1階 第1会議室	9月 6 日 (水)
第3回	平成 29 年 10 月 19 日 (木) 10:00 ~ 16:15	サンライフ南相馬 (南相馬市) 労働福祉会館 2階 第一会議室	10月 12 日 (木)

※第2回はプログラム構成が一部異なりますのでご注意ください。

7 内容

別紙1「平成 29 年度 放射線の健康影響等に関する応用研修プログラム」のとおり。
講師及びプログラム内容は、変更になる場合もありますことをご了承ください。

8 その他

(1) 参加申込は、別紙2「参加申込書」により各回締切日までに事務局（公益財団法人 原子力安全研究協会 放射線環境影響研究所）宛に E-mail 又は FAX（下記9参照） でお申込みください。なお、本研修の基本資料となります「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料（平成28年度版）」につきましては、当日冊子を配付いたします。同内容は下記のURLより閲覧及びダウンロードすることができます。

(<http://www.env.go.jp/chemi/rhm/h28kisoshiryo.html> にアクセスしていただくと「冊子スタイル」と「スライドのみ」をご覧いただけますので、必要に応じてダウンロードしてください。)

※参加申込書には、申込者のE-mailアドレスをご記載ください。後日、受講者アンケート結果等を送信させていただきます。

(2) 申込み締切日は、各回で異なるため、6の締切日をご参照ください。

(3) 別紙2の記入例に従い、希望日を記入してください。参加申込者数が定員を超えた場合は、調整させていただきます。

(4) 申込み締切後に、折り返し「参加登録票」を E-mail 又は FAX にてお送りいたしますので、E-mail アドレス又は FAX 番号 は可能な限りご記入ください。

(5) 研修は、一部のみの受講も可能です。

(6) 各会場の場所及び駐車場等については、別紙3「会場案内」を確認してください。

(7) 昼食については各自ご用意願います。

9 申込み及び問い合わせ先（研修会事務局）

平成29年度放射線健康管理・健康不安対策事業 委託業務事務局
公益財団法人 原子力安全研究協会 放射線環境影響研究所 二階堂、伊澤
〒105-0004 東京都港区新橋5丁目18番7号
電話：03-5470-1994 FAX：03-5470-1990
E-mail：h29kenshu@nsra.or.jp

平成 29 年度 放射線の健康影響等に関する応用研修 プログラム
－第 1 回：郡山市開催 第 3 回：南相馬市開催－

時間	内容
9:45～	受付
10:00～10:10	開会
10:10～10:40 (30分) ※質疑応答 5 分を 含む	情報提供「福島県の県民健康調査の概要」 【第 10 章】 提供者：福島県保健福祉部県民健康調査課 ○県民健康調査について ○基本調査（詳細調査）の結果について
10:40～10:55	休憩
10:55～11:45 (50分) ※質疑応答 10 分 を含む	講義「食品中の放射性物質の評価と管理の現状について」 【第 8 章】 講師：消費者庁消費者安全課 ○基準値の成り立ち ○モニタリング検査の概要、食品の安全性 ○消費者意識の実態
11:45～12:45	休憩（昼食） 測定器、個人線量計の展示・説明
12:45～14:15 (90分) ※質疑応答 10 分 を含む	演習 1「放射線の健康への影響」 【第 1 章～第 5 章】 講師：長谷川 有史（福島県立医科大学） 以下の項目についてディスカッションを実施 ○放射線の基礎知識 ○放射線による被ばく ○確定的影響と確率的影響 ○子供と胎児への放射線影響 ○発がんのしくみと甲状腺がん ○低線量放射線の健康への影響 ○予防医学の重要性 ○防護の考え方 等
14:15～14:30	休憩
14:30～16:00 (90分) ※質疑応答 10 分 を含む	演習 2「放射線に関する問合せへの対応 ～住民等から受けた質問、相談等を題材に～ 講師：土屋 智子（HSEリスク・シーキューブ） ○リスクコミュニケーションとは ○住民等からの問合せ対応のロールプレイ ・低線量放射線の子どもへの健康影響 ・放射線に関する素朴な疑問や漠然とした不安 等 ○リスクコミュニケーションを行う際の注意点 ○住民等からの問合せ対応ロールプレイの振り返り
16:00～16:15	アンケート記入・閉会

※【○章】は、「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料」における章を示す。

※研修は、一部のみの受講も可能。

※開催日時 第 1 回：平成 29 年 08 月 02 日（水）郡山市労働福祉会館

第 3 回：平成 29 年 10 月 19 日（木）サンライフ南相馬内 労働福祉会館

（第 2 回については、プログラム構成が異なるため別紙記載。）

※講師及びプログラム内容は変更される場合もあります。

平成 29 年度 放射線の健康影響等に関する応用研修 プログラム
—第 2 回：福島市開催—

時間	内容
9:15～	受付
9:30～ 9:40	開会
9:40～10:10 (30分) ※質疑応答 5 分を 含む	情報提供 1 「福島県の県民健康調査の概要」 【第 10 章】 提供者：福島県保健福祉部県民健康調査課 ○県民健康調査について ○基本調査（詳細調査）の結果について
10:10～10:40 (30分) ※質疑応答 5 分を 含む	情報提供 2 「福島県の放射線教育」 提供者：福島県教育庁義務教育課 ○放射線教育の現状等 ○今後に向けての取組
10:40～10:55	休憩
10:55～11:45 (50分) ※質疑応答 10 分 を含む	講義「食品中の放射性物質の評価と管理の現状について」 【第 8 章】 講師：消費者庁消費者安全課 ○基準値の成り立ち ○モニタリング検査の概要、食品の安全性 ○消費者意識の実態
11:45～12:45	休憩（昼食） 測定器、個人線量計の展示・説明
12:45～14:15 (90分) ※質疑応答 10 分 を含む	演習「放射線の健康への影響」 【第 1 章～第 5 章】 講師：長谷川 有史（福島県立医科大学） 以下の項目についてディスカッションを実施 ○放射線の基礎知識 ○放射線による被ばく ○確定的影響と確率的影響 ○子供と胎児への放射線影響 ○発がんのしくみと甲状腺がん ○低線量放射線の健康への影響 ○予防医学の重要性 ○防護の考え方 等
14:15～14:30	休憩
14:30～16:00 (90分) ※質疑応答 10 分 を含む	演習「放射線に関する問合せへの対応 ～住民等から受けた質問、相談等を題材に～ 講師：土屋 智子（HSEリスク・シーキューブ） ○リスクコミュニケーションとは ○住民等からの問合せ対応のロールプレイ ・低線量放射線の子どもへの健康影響 ・放射線に関する素朴な疑問や漠然とした不安 等 ○リスクコミュニケーションを行う際の注意点 ○住民等からの問合せ対応ロールプレイの振り返り
16:00～16:15	アンケート記入・閉会

※【○章】は、「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料」における章を示す。

※研修は、一部のみの受講も可能。

※開催日時 第 2 回：平成 29 年 9 月 13 日（水）パルセいいざか

（第 1 回・第 3 回については、プログラム構成が異なるため別紙記載。）

※講師及びプログラム内容は変更される場合もあります。

公益財団法人原子力安全研究協会 放射線環境影響研究所あて

(送信票、添書不要)

FAX : 03-5470-1990 E-mail : h29kenshu@nsra.or.jp

平成29年 月 日

平成29年度 放射線の健康影響等に関する応用研修
参加申込書

所属名 _____

担当者職・氏名 _____

連絡先(電話番号) _____

(FAX 番号) _____

(メールアドレス) _____

参加 優先順位	所属	職名	氏名	希望する 研修日	第2希望 *ある場合は、 研修日を記入 *ない場合は、 斜線を記入	第3希望 *ある場合は、 研修日を記入 *ない場合は、 斜線を記入
【記入例1】 1	〇〇県 〇〇課	主査	<small>なくしま</small> 福島 けやき	10/19	9/13	8/2
【記入例2】 2	〇〇県 〇〇小学校	教諭	<small>すぎつま</small> 杉妻 きびたき	8/2	/	/
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						

(県関係機関用)

公益財団法人原子力安全研究協会 放射線環境影響研究所あて

(送信票、添書不要)

FAX : 03-5470-1990 E-mail : h29kenshu@nsra.or.jp

平成 29 年 月 日

平成 29 年度 放射線の健康影響等に関する応用研修 参加申込書

所 属 名 _____

担当者職・氏名 _____

連絡先(電話番号) _____

(FAX 番号) _____

(メールアドレス) _____

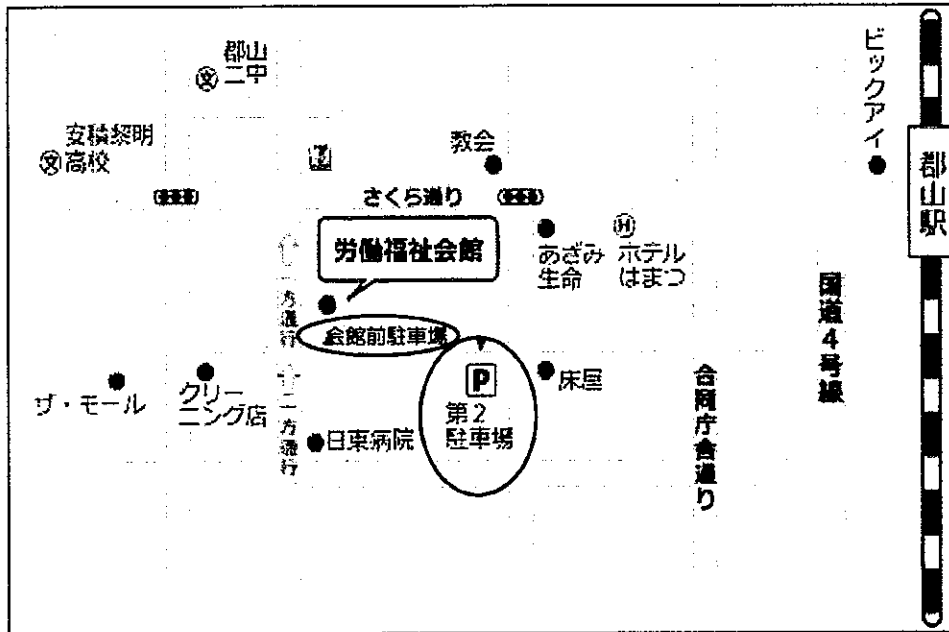
※参加者の旅費については、各所属に配分しますので、所要額を記載願います。

(臨時職員等の参加についてはあらかじめ相談願います。)

参加 優先順位	所 属	職 名	氏 名	希望する 研修日	第 2 希望 *ある場合は、 研修日を記入 *ない場合は、 斜線を記入	第 3 希望 *ある場合は、 研修日を記入 *ない場合は、 斜線を記入	旅費 所要額 (円) ※希望する 研修日で積 算願います
【記入例 1】 1	総務企画課	課長	ふくしま 福島 けやき	8/2	/	/	350
【記入例 2】 2	健康増進課	専門保健技師	すぎつま 杉妻 きびたき	9/13	10/19	8/2	1,100
1							
2							
3							
4							
旅費 所要額合計							

会場案内
郡山市労働福祉会館 2階「中ホール」
開催日：【第1回】 8月2日(水)

- 住所：郡山市虎丸町7番7号
- 電話：024-932-5279

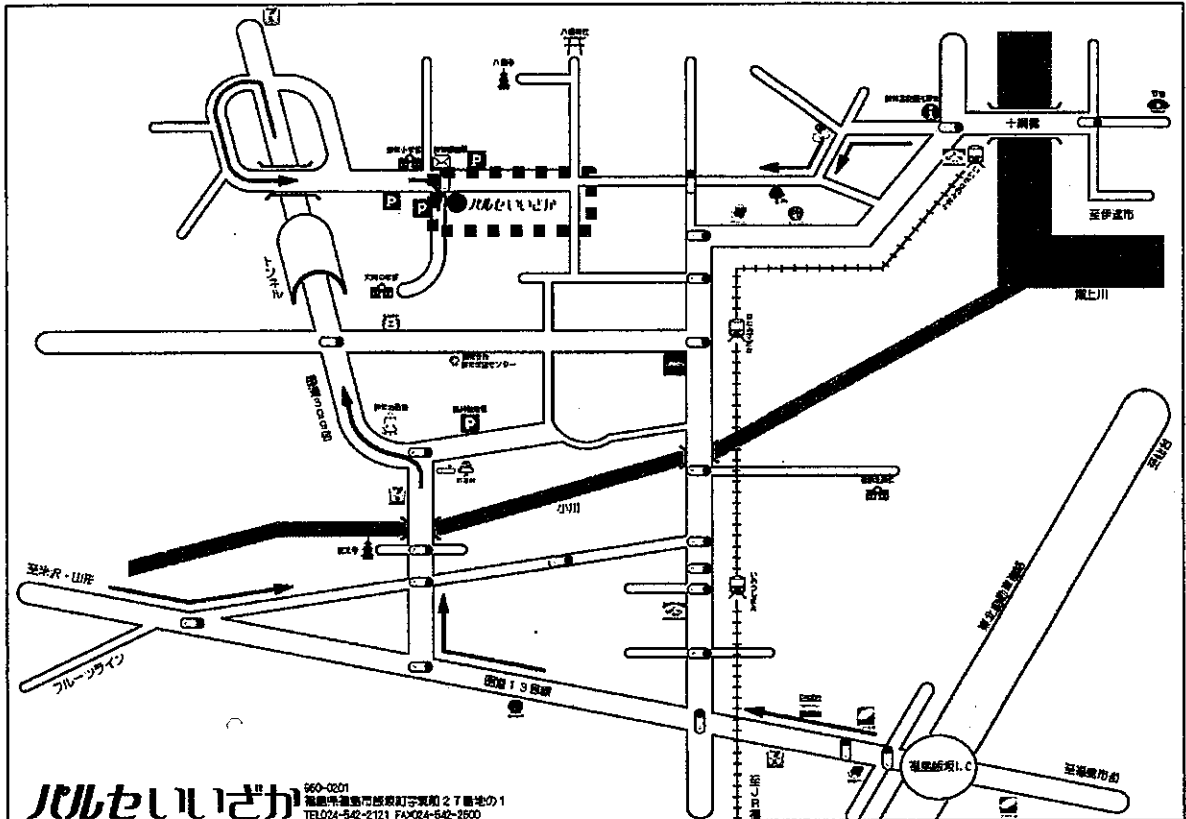


<交通案内>

- 車でお越しの方
 東北自動車道 郡山ICから国道49号線に入り、さくら通り（県道142号）を郡山駅方面へ約15分
- 電車でお越しの方
 「バス利用」福島交通 郡山駅前バス乗り場（8番・9番・10番ポール[※]）乗車、
 「第二中学校」停留所下車徒歩約2分（乗車時間約5分）
[※]「さくら循環山根回り」、「あすなろ循環西の内回り」の2路線に限り、会場まで遠回り且つ料金も高くなるため、上記2路線にはお乗りにならないようお気を付けてください。
[※]8～10番ポール（乗り場）に停車するバスについては、上記2路線以外は全て会場を經由いたします。
- 駐車場
 - ・会館前駐車場48台、第2駐車場42台の無料駐車場があります。
 - ・台数には限りがありますので、公共交通機関の利用、お車を乗り合わせたの来場をお願いします。

会場案内
パルセいいざか 1階「第1会議室」
開催日：【第2回】 9月13日(水)

- 住所：福島市飯坂町筑前27-1
- 電話：024-542-2121

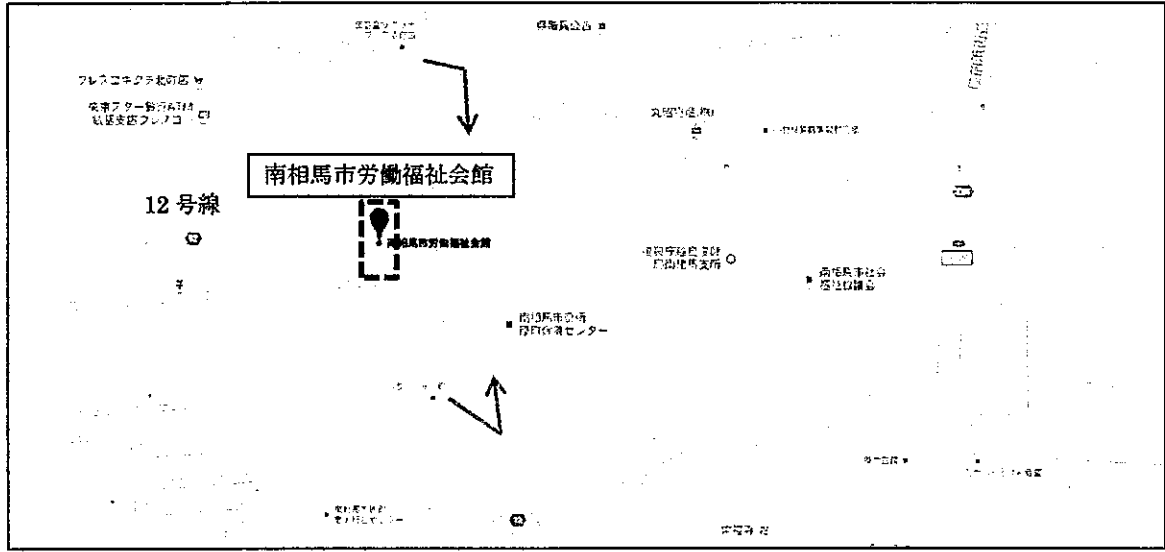


<交通案内>

- 車でお越しの方
東北自動車道「福島飯坂IC」から約10分
- 電車でお越しの方
[徒歩]飯坂温泉駅(福島交通飯坂線)から徒歩約8分(600m)
[タクシー利用]福島駅から約25分、飯坂温泉駅から約3分
- 駐車場
 - ・敷地内に無料駐車場232台があります。
 - ・台数には限りがありますので、公共交通機関の利用、お車を乗り合わせての来場をお願いします。

会場案内
サンライフ南相馬内「南相馬市労働福祉会館」2階「第一会議室」
開催日：【第3回】 10月19日(木)

- 住所：南相馬市原町区北町537
- 電話：0244-24-5322



*「南相馬市労働福祉会館」は、原町生涯学習センター西側の道路を横断した赤茶色の建物です。

<交通案内>

- 電車でお越しの方
原ノ町駅より徒歩約20分
- 車でお越しの方
常磐自動車道 南相馬ICから県道12号線に入り市役所の手前です。
- 駐車場
サンライフ南相馬の無料駐車場をご利用下さい。台数には限りがありますので、公共交通機関の利用、お車を乗り合わせての来場をお願いします。
*南相馬市労働福祉会館（写真）前の駐車場もご利用いただけます。
建物の中央右寄りの入口より、2階会議室へお入り下さい。

